

高梁川流域協力隊通信

高梁川流域
CROSSING

2023.10 Vol.17

玉島みなと朝市10月恒例ハロウィンとフリースクール「竹林のスコレー」

皆様こんにちは！

玉島地域おこし協力隊の安田です。

今回の玉島みなと朝市は、毎年10月恒例のハロウィンということで、仮装をしてきた子どもたちが商店街のお店を回ると、お菓子がもらえるイベントや、定員さんもこだわりの仮装など、朝市に行くことが楽しくなる仕掛けを行っています。

会場は、コスプレ衣装のたくさんのお客さんで大賑わいでした。



←今回、初めてのイベントとして、かぼちやの重さ当てクイズを開催しました。

トラックの荷台にたくさんのかぼちやを積んで、その中で一番大きなかぼちやの重さを当てるイベントです。大盛況で、200人以上にご参加いただき、正解者にはお菓子の詰め合わせをプレゼントしました。



→こちらは、いつも来てくださっているチョコレート店のツルリさん。

今回はなんと車にチョークで落書きができるコーナーができました。普段絶対にやってはいけない車への落書きができることあって、夢中にいたずら気分で作落書きしている子どもたち。ストレス発散にもってこいでしたね！



←10月の玉島みなと朝市には、私も開校に関わらせていただいた穂井田地区のフリースクール「竹林のスコレー」さんが出店され、通っている子どもたちも手伝って、商店街の空き店舗を利用した喫茶店と、竹灯籠を作るワークショップを開きました。



喫茶店ではお客さんにブルーベリージュースときなこもちが提供されました。子どもたちもチームワーク良く一生懸命接客をしてくれたので、お客さんも入ってみんなで楽しい時間が過ごせたようです。こうしたイベントは、普通の学校ではなかなか経験出来ない体験でお仕事の勉強にもなる取り組みだと思えます。



普段は山間の静かな自然の中でのびのび学んでいる子どもたちが、玉島みなと朝市というとても賑わいがある場所で行う初めてイベントでしたが、人見知りすることなく元気いっぱい頑張っていて、きっと多くの学びや気づきがあったのではないのでしょうか。



また、竹灯籠のワークショップは裏道に入った所にあるスペースでやりました。こちらも普段なかなか体験できないワークショップでお客さんも楽しんで制作していました。今回作成した竹灯籠は11月11日（土）、12日（日）に開催される「倉敷穂井田竹灯籠まつり」で使う予定で、夜に光を灯すと素敵なインテリアになること間違いなしです。



玉島みなと朝市は来場者数も約3000人と朝市では、岡山県でも有数のイベントです。出店していただくことで、たくさんのお客さんに知ってもらうことができますし、出店が多くなれば多くの来場者が集まり、相乗効果も抜群です！ 出店料もお手頃ですので、販売やサービスを持っている方は試しに出店してみませんか？ きっと新しい発見や繋がりが生まれること間違いなしです。



いかがだったでしょうか？

引き続き玉島を盛り上げるべく、玉島みなと朝市を頑張っていきますので、ぜひ遊びにきてくださいね！ お待ちしております。

◆玉島みなと朝市は、毎月第2日曜日午前9時～12時に開催しています。

開催情報及び出店のお問い合わせは、下記ホームページまたはインスタグラムまで。

(玉島みなと朝市ホームページ：<https://www.tama-shima.jp/>)

